

熊谷さくらマラソンで自衛隊をPR

埼玉地本は3月23日(日)、熊谷さくら運動公園において「熊谷さくらマラソン」で募集広報を実施した。

毎年八千人を超える参加者があり、フラットな走りやすいコースと江戸時代から桜の名所として知られる「熊谷さくら堤」を疾走する人気のある大会である。

アトラクタ、シドニー、アテネと三回のオリンピックに出場した弘山晴美さんや箱根駅伝常連校の大東文化大学陸上競技部の参加もあり、大会は大変盛り上がりを見せた。



自衛隊広報ブースでは、熊谷基地所属部隊から水タンク車による給水支援が実施され、大会参加者に振る舞われるコーンスープの無料配布にも一役かっていた。この水タンク車は実際に災害派遣で給水活動を行った車両で、多くの方が興味津々に足を止め、広報官からの災害派遣の説明を聞いていた。体力自慢の中・高生が多く参加している大会で幅広く広報ができた。

埼玉地本は、今後も地域の声と要望に耳を傾け、様々な広報イベントを企画、支援して行く所存である。

